

イスラエルのガザ侵攻糾弾!

大阪平和委員会、大阪原水協、大阪革新懇、大阪労連の4団体は、11月28日午後6時から7時までJR京橋駅前(JRと京阪の通路)で「パレスチナに平和」を求める行動を40人の参加で実施しました。

司会は、大阪革新の大原事務局長が勤め、上羽事務局長や大阪原水協の橋口事務局長などがマイクを持ち、家路を急ぐ人々に次のように訴えました。

「中東のパレス・ガザ地区での Hamas とイスラエルの戦闘は今は一時的に中断となり双方の人質の解放も行われている。ガザ地区は南北の全長が約41km、東西の幅が約10kmの長方形で、その面積は365平方キロメートルしかない。種子島より小さな場所に約230万人ともいわれるパレス人が住んでいる。失業率が人口の45%以上もあり、二人に一人の割合で職がない。ガザは「天井なき牢獄」と言われてきた」「 Hamas とイスラエルは現在は一時的に戦闘を延長中だが、即刻停戦および人質の解放を行うべきだ。そ



れが人道的悲劇の回避と平和の実現につながる」

この行動では、寄せ書きをしてもらうためボードを用意しましたが、たくさんの方が協力してくれました。主なものを紹介します。

「今すぐ戦争止めて。人の生命はみんな平等!」

「武力による争いよりも話し合いを」

「普段の生活の中で私たちは知らずに戦争に参加しています。本当に戦争を止めないとこの私たちの未来があぶないことをこの戦争を通してもっと知ってほしい」

自公両党に要請

大阪平和委員会、大阪労連、大阪原水協、大阪革新懇の4団体は、11月17日の午前中、自民党大阪府支部連合会と公明党大阪府本部を訪問し、「イスラエルに武力行使の中止を求める」要請文を手交しました。自民党は、4団体の代表を事務所内に招き入れ、「イスラエ

ルに武力行使の中止を求める。貴党は暴力の悪循環を止め、パレスチナ問題の根本的解決のため貴党は抜本的努力を!」と呼びかける要請文を受理してくれました。

公明党はスタッフが2階から降りて来て、階段下で同じ要請文を受け取ってくれました。

米領事館に抗議

上記の自民党と公明党への要請行動の後、同じ4団体は11月17日の正午から1時間近くにわたり、淀屋橋に近いアメリカ領事館前で50人の参加で「アメリカ力はイスラエルへの軍事支援を止め、即時停戦を働きかけて」と呼びかける集会を持ちました。

最初に、上羽事務局長が、「午前中に4団体で政権与党2党の事務所を訪れ、イスラエルによるガザへの無差別爆撃を止めるよう要請行動」をしたとの報告をした後、司会を務めました。



八尾定期総会成功

11月9日、八尾平和委員会の定期総会が午後4時から開催されました。

総会前の午後2時から中村哲さんの「荒野に火を灯す」の映画会が行われ、69人が鑑賞。

総会は29人の参加でした。総会にも参加したいからというこ

とで1人入会されました。

上羽事務局長がこの総会の激励に駆け付け、「八尾は和泉とともに自衛隊基地があるところで、自衛隊の強靱化が狙われている。戦争になれば攻撃のターゲットになる。こんな動きを押しとどめよう。」とあいさつを行いました。

この定期総会が終わった直後、屋久島沖に何とオスプレイが墜落したというニュースが届きました。



生野こどもフェスタ

生野区平和委員会は、11月5日舍利寺中央公園で4年ぶりに開かれた「平和健康こどもフェ

スタ」で、「平和コーナー・茶店」を出店しました。



秋晴れ(いや、暑かった)のなか、なつかしい顔ぶれが次から次へと訪れ、再会を喜び合いました。平和テントの前には、中央に大きく「平和のための準備を!」、左側に「話し合いで解決を 平和外交」、右側に「核兵器禁止条約にサインを」のたれ幕(吉田一江さん作成)を貼り出し、平和委員会を参加者にアピールしました。前の机には、これまで運動を支えた、福井良幸さん、小寺勲さん、雨田正代さん、荒井計子さん、「若手」の植山茂さん、小塩明さん、平和委員会の吉田一江さんがズラリと揃い、署名など呼びかけました。

生野区平和委員会は、コロナ禍で休止となった運動の再開にむけて、6月、7月、8月、9月、10月と有志で会議を開催し、今後の「楽しいつどい」の計画などを話し合っているところ

戦争あかん平和パレード

原水協6・9行動

アジア・太平洋戦争開始から82年の12月8日、天王寺区の「戦争あかん平和パレード実行委員会」は12時に天王寺区の東高津公園に集合し、集会とパレードを行いました。集会では主催者挨拶（西来さん・憲法共同センター）、地域からは新婦人・橋本さん、民青・園部さん、府高教・岩佐さん、大阪法律事務所・加荊弁護士が各団体の戦争ストップの決意がのべられ、集会最後に郷原さんが「集会決議」を読み上げ拍手で確認、パレードにうつりました。（11時からは上六で「赤紙配り」を行い、その足でこの集会に参加された方もいます。）12時15分から12時45分まで、上本町4丁目から上本町7丁目までの上町筋をシュプレヒコールしながら「戦争ストップ。イスラエルは直ちに攻撃を止めろ」「誰のこどもも殺させない」「憲法いかした平和外交を」「万博・カジノは税金の無駄使い」「万博・カジノは中止せよ！」と沿道を行く人々も私たちのパレードに注目し、チラシを受け取り、「頑張



って」と言ってくれたり、スマホでパレードを写す人もいて、アピールできました。とても気持ちのいい穏やかな天気にも恵まれて、「一緒に歩きましょう」と呼びかけながら楽しくパレードしました。参加者からは「少なかったけど、道行く人々に訴えられて、よかった。行動すると元気になるますね」「天王寺区内の団体とながりができて良かった。またやりますよう」と。（参加者35名）1日も早く戦争を止めるために、声上げみんながんばりましょう。【天王寺ニュースより】

旭区平和パレード

旭区平和の会は、11月18日午後、京阪千林駅前前で横断幕をかかげ、ガザ緊急宣伝行動を行いました。19人が参加、会員9人が「ジェノサイド許すな」「子供を殺すな」「ガザ攻撃中止」「即時停戦を」ともごも訴えました。人道支援募金11675円が寄せられました。



大阪原水協は12月6日に上六の近鉄駅前にて6・9行動を行いました。参加者は13人で、高校生や外国人も署名し、15筆の署名がありました。スピーチは橋口大阪原水協事務局長、清水忠史日本共産党前衆議院議員、長尾非核の会おおさか常任世話人、鴻村大阪労連事務局次長、上羽大阪平和委員会事務局長が行いました。



安保宣伝に協力

安保破棄大阪実行委員会は、11月23日淀屋橋で月例の23行動を11人参加で実施しました。秋晴れのなか、上羽事務局長もこの行動に参加し、マイクを持ち弁士として次のように訴えました。

「コロナ禍のなか国民は営業も暮らしもたいへんなのに、岸田政権は5年間で47兆円もの軍事費を使って1発5億円もするトマホーク400発など何の

役にもたない米国産兵器を大量購入しようとしている。」
「こんな無駄使いはやめさせ、軍事費に回す5兆円は、大学の授業料の無償化（1・8兆円）などくらしや、医療、教育の改善に回すべきだ」

常任理事会を開催

大阪平和委員会は12月5日午後6時から1時間半にわたり11月度の常任理事会を11人の出席で開催しました。

最初に西会長が「『平和大会パンフ』は戦争のリアルを明らかにしてよくできている」などのあいさつ。

次いで上羽事務局長が、5頁にわたる議案書をもとに11月の活動を振り返るとともに12月の活動方針を提案しました。

上羽事務局長が10月の活動として言及したのは次の三件。

- ① ハマスとイスラエルに武力行使の中止を求める緊急行動
 - ② コリアタウン資料館見学会を成功させたこと
 - ③ 東住吉が70人を集め、平和パレードを成功させたこと（高齢者が自転車で追いかけてきて9000円のカンパを寄せてくれたエピソードは圧巻）
- 事務局長報告の後、地域と職場から全員発言を行い、活動交流を行いました。

関西ブロック会議

12月10日午後1時から2時間にわたり、日本平和委員会・関西ブロック会議が大阪平和委員会の会議室で開催されました。

関西2府4県の平和委員会の代表が9名参加するとともに、日本平和委員会からは千坂事務局長、岩月事務局次長、関西共同印刷勤務から日本平和員会専従となった岩本事務局員の3名がZOOM参加しました。

大阪平和委員会からは近藤理事長と上羽事務局長が出席。上羽事務局長がこの会議の司会を務め、近藤理事長が旭区での仲間増やしの経験などを披露しました。

【2024年1月行事案内】

7日(日)	勤労協新春学習会	14:00
9日(火)	「9の日」宣伝	12:15 南森町
9日(火)	12時 近鉄上本町	6・9行動
10日(水)	大阪平和委員会理事会	18:00
13日(土)	京都市長選支援	14:00 ラボール京都4F
20日(土)	全国常任理事会	9:00~18:00
27日(土)	全国理事会 ZOOM	13:00
28日(日)	〃	〃